

# 特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

## 2024 年度第 2 回理事会

1. 日時：2024 年 4 月 23 日(火) 21 時 15 分から 22 時 35 分まで

2. 場所：オンライン (ZOOM)

3. 出席：理事 5 名

竿下和美 中川晋一 中間美絵 岸本範子 堀山理恵

欠席：理事 4 名

山下裕司 綿野仁音 山名知里 西村晴美

監事：北川貞大

4. 議題

①コンクール

②大人の音楽広場

③ちびっこ音楽広場

④「全」市民第九

⑤スーパーキッズ&新人演奏会

⑥アルプラザミュージックストリート

⑦その他 (井手町支援学校、ストリートピアノ)

⑧新入会員について

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

①京田辺市音楽コンクールより

堀山理恵理事は第 4 回京田辺市音楽コンクール本選会の会計報告をし、受賞記念コンサートへの貯蓄として 63 万円ほどであると述べた。また、8 月 10 日開催の第 4 回受賞記念コンサートの予算案としてこの貯蓄をいれても 14 万円ほどが自己資金になるものの、「京都府文化力チャレンジ」の助成金申請で賄う予定であること、また、昨年引き続き「キララ de ステージ」や「課題曲公開レッスン」での収益を充て、黒字開催の見込みであると述べた。また、けいはんなホールインキュベーター事業となるため、本選会ホール使用料が来年開催からは半額となり、コンクール事業は安定して行える見込みであると述べた。これらについて、全員異議なく承認した。

②大人の音楽広場

岸本範子理事は明日 4 月 24 日が「春の音楽会」であると述べ、謝礼を今年度から 1 万円に

することを提案した。

また、夏のゲストとして新入会員のマリimba奏者の方に声掛けをとした。

これらについて、全員異議なく承認した。

### ③ちびっこ音楽広場

竿下和美理事長は「ちびっこ音楽広場」開催にあたり、イベント保険の加入について提案した。また、謝礼の改定についても提案した。

これらについて、全員異議なく承認した。

松井山手支援センターの講師がこれまで1名だったのが2名募集となったこと、三山木支援センターからも依頼があることを述べた。

また、実行委員が増えたことと、今後に向けて「リトミック」の資格取得に際して条件付きで補助をしてはどうかと提案した。補助に関しては、前向きに詳細を詰めたうえで進めていくということで全員異議なく承認した。

### ④「全」市民第九

竿下和美理事長は5月1日から7月末まで合唱団員を募集すると述べた。2024年度よりけいはんなホールインキュベーター団体に決まったことから、イベントホールを使ったイベントなどを企画中であると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

### ⑤スーパーキッズ&新人演奏会

竿下和美理事長は、「新人」についての枠を大学3回生以上から大学生以上に変更することを提案した。(ただし、プログラムやチラシなどでスーパーキッズか新人なのかの記載での区別はしない)また、チケットを多く売った出演者に1枚1000円のチケットのうち200円をキャッシュバックしてはどうかと提案した。(小中学生800円のチケットに関してはなし)来年以降継続してするかどうかは議論するとして、今回はするということで、これらについて全員異議なく承認した。

### ⑥アルプラザミュージックストリート

竿下和美理事長は予算案を提示し、ええまちつくろう補助金を充てることと、支出の運搬費について田辺中学校の楽器を運ぶトラックの費用であると説明した。

これらについて、全員異議なく承認した。

### ⑦その他(井手町支援学校、ストリートピアノ)

竿下和美理事長は井手町支援学校の演奏について、社協の補助金を申請することで出演料を上乗せし、1万円にしてはどうかと提案した。

これについて、全員異議なく承認した。

竿下和美理事長は、同志社多々羅キャンパスにあるアップライトピアノについて、どの場所に寄付が良いか理事らに募ったところ、第1希望がけいはんなホールイベントホール、第2希望が道の駅「普賢寺ふれあいの駅」となった。これらに問い合わせ後日結果を報告するとした。

⑧新入会員について

竿下和美理事長は正会員3名、賛助会員2名が新たに加わったと報告した。

これらについて、全員異議なく承認した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人